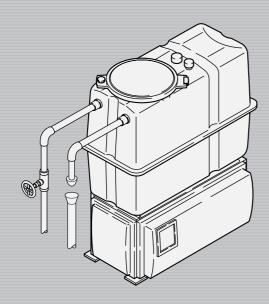
# 取扱説明書

保証書別添付

日立角形受水槽 (耐震架台タイプ)

型式

UBT-500V UBT-1000V UBT-1500V



このたびは日立角形受水槽をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用の前に、この取扱説明書と、組み合わせて使用するポンプの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切 に保存してください。

自動給水装置は別売りです。 取り付け作業が発生します。

「安全上のご注意」 → P.4~5 をお読み いただき、正しくご使用ください。

据え付けは専門工事が必要ですから、販売店・ 工事店へ依頼し、お客様自身では行わないで ください。

ご購入の角形受水槽の型式確認は、受水槽の表示をご覧ください。

## HITACHI Inspire the Next

## もくじ

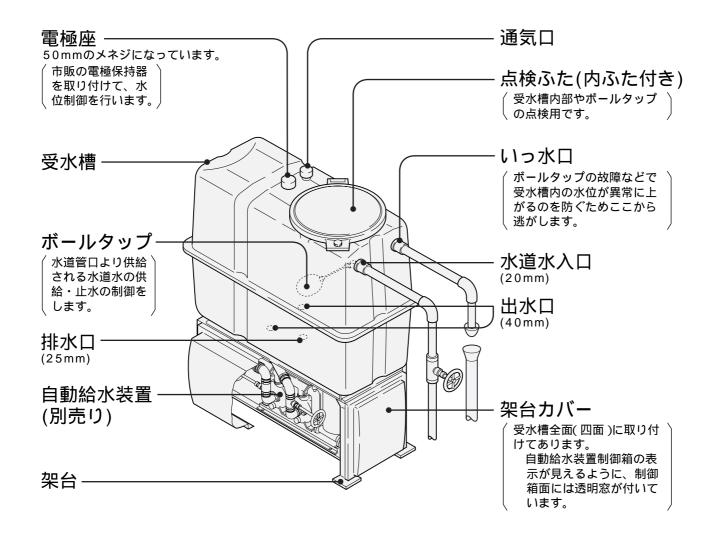
ご使用の前に	
各部の名称と付属品	2
安全上のご注意	4
使用上のご注意	6
据え付け工事について[販売店・工事品	<b>基本</b>   様田 1
据え付け前の確認	7
据え付け時のご注意	8
本体の組み立て	10
・角形受水槽の設置について	10
・ボールタップの取り付けについて	10
・自動給水装置の設置について	11
配管工事について	12
<ul><li>・吸込管の接続について</li></ul>	12
<ul><li>・吐出管の接続について</li></ul>	13
<ul><li>・水道管の配管について</li></ul>	13
・いっ水管の配管について	14
・架台カバーの取り付けについて	14
配線工事について	15
・アース線の接続と漏電遮断器について	15
・液面制御について	15
<ul><li>・その他の配線について</li></ul>	15
試運転	16
・試運転のしかた	16
・据え付け後の確認	16
日ごろの保守・点検について	17
・点検について	17
・水質の管理責任について	17
防寒について	18
・凍結防止策	18
こんなときは	
	4.0
故障かな…と思ったら	18

保証とアフターサービス......

仕様

什樣.....

## 各部の名称と付属品



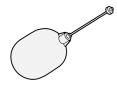
組み合わせ自動給水装置 自動給水装置は別売りです。取り付け作業が発生します。

			型式	電源および定格出力
組み合わせ 自動給水装置 (別売り)	交互並列タイプ	標準形	40FM-P402D	単相100V, 400W
			40FM-K752D	3相200V, 750W
		耐食形	40FM-PB402D	単相100V, 400W
			40FM-KB752D	3相200V, 750W
	交互タイプ	標準形	40FM-P402R	単相100V, 400W
			40FM-K752R	3相200V, 750W
		耐食形	40FM-PB402R	単相100V, 400W
			40FM-KB752R	3相200V, 750W
	単独タイプ	+亜洋 17.	40FM-P402S	単相100V, 400W
	半年プロノ	標準形	40FM-K752S	3相200V, 750W

## 付属品

ボールブクミ

ボールタップ本体





ニップル:4個









エルボ:2個



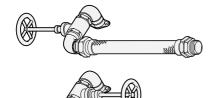


かぎ:2個





吸込管ユニット



フランジ用ボルト

M10×25(ワッシャ付き):4個









スイコミフランジ用パッキン:2個





ポンプ固定用ボルトー式

M10×25(ワッシャ付き):4個

M10ワッシャ:4個 M10ナット:4個

**©** 





@

**©** 



その他購入部品

下記の部品を市販品で準備してください。

部 品 名	備考
仕切弁	数個(配管の設置状況で異なります)
40mm(1 <sup>1</sup> /2 B)プラグ	給水装置が単独タイプの場合のみ、出水口をふさぐために使用します。
ホールソ - ( 50~ 55mm程度)	架台カバーに吐出管が通る穴を開けるのに使用します。
シールテープ	ネジ部に巻き付けて漏水を防ぎます。
電極棒、電極保持器	液面制御をする場合は準備してください。 電極座は50mmのメネジになっていますので、オネジの電極保持器を準備 してください。

## 安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、 次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使い ください。

### ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、 説明しています。

## ⚠警告

この表示の欄は、「死亡または 重傷を負うことが想定される」 内容です。

## ⚠注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」 内容です。

### 絵表示の例



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



必ず実行していただく「指示」内容の ものです。

## ⚠警告

### 配線・アース線は



配線工事は電気設備技術基準や、内線規程に従って、安全、確実に行う 誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。

### そのほか



動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、 事故防止のためすぐに電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを切って、 お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する

感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。



分解したり、修理・改造しない

火災・感電・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)

### 本体の近くには



引火物の近くには設置しない

〔 灯油・ガソリンタンク等 〕

爆発や火災の恐れがあります。

ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近付けない 火災の恐れがあります。

## <u></u> 注意

### そのほか



製品の上に物を載せたり、人が乗ったりしない 変形、脱落により、けがをする恐れがあります。

床面が防水処理・排水処理されていない 場合の水漏れ被害については責任を負え ません。

40 以上のお湯や、清水以外の液体には使用しない 破損により、けがや感電の恐れがあります。



製品の取り扱い時は、手袋をして作業を行う 万一のけが防止のためです。

小つ水管

水道管

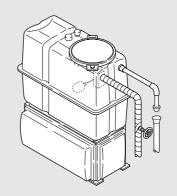
仕切弁

# 使用上のご注意

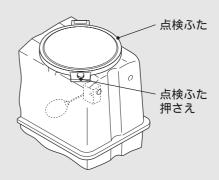
組み合わせポンプ(別売り)の「安全上のご注意」およびその他の項目については、ポンプの取扱説明書に従い、安全・確実に行ってください。

火気を近づけないでください。 火災の恐れがあります。

冬期には必ず凍結防止策を行ってください。 (詳細は18ページ参照) 凍結による破損事故については責任を 負えませんので、凍結防止対策は徹底 して行ってください。



受水槽に点検ふたが確実に取り付けられていることを確認してください。 (点検ふた押さえで固定) 点検ふたを取り付けないでそのままにしておきますと、ごみやほこりが受水槽内に入ります。



数日間水を使用されなかった場合、受水槽内の水が古くなっていますので、 そのまま使用せずに5~6分間水栓から水を流し、水がきれいになってからご使用ください。 古い水は全部排出し、受水槽内部を点検後、再使用してください。

鋭い角や工具などの硬い物をぶつけないでください。 破損の原因になります。

# 据え付け工事について

(販売店・工事店様用)

## [工事をされる方へのお願い]

製品機能が十分発揮できるように、この「据付工事について」の内容に沿って正しく取り付けてください。

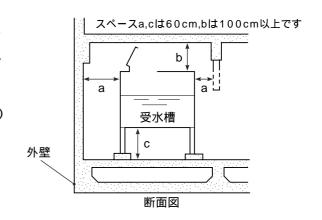
据え付け後は必ず試運転を行い、水漏れや運転状態に異常がないか確認してください。

## 据え付け前の確認

### 1 据え付け場所の確認

点検・修理のしやすい場所を選んでください。 国土交通省告示により、受水槽を建築物の内部など に設置する場合は図のようなスペースを設けなけれ ばなりません。

直射日光の当たらない場所に据え付けてください。 (直射日光は受水槽内に、早期に藻を発生させます) 下水などの汚水が入らないようにしてください。



#### 2 上水道の給水能力の確認

上水道の吐水圧は常時100kPa以上を確保できることを確認してください。また水道立上管は硬質塩化ビニルライニング鋼管を使用し、20mm ( $^{3}/_{4}$ B)以上で配管してください。

### ボールタップの吐水特性

吐水圧力(kPa)	100	150	200
吐水量 ( L / min )	32	38	43

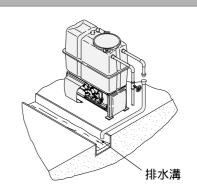
## 据え付け時のご注意

### ⚠ 注意



防水処理・排水処理されていない床面に設置しない 水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れ があります。

床面が防水処理・排水処理されていない場合の 水漏れ被害については責任を負えません。



#### ボールタップについて

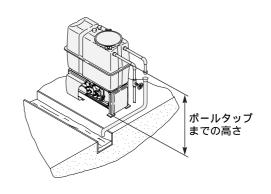
上水道と直結する場合の配管工事は、所轄水道局指定の 工事士のみが施工できます。

配管工事は、その地域の水道局施工基準などの法規に 従ってください。

ボールタップは都市町村により水道局の認可が必要なと ころがあります。ボールタップを持参し、検印を受けて ください。

水道局によっては地面からボールタップまでの高さを規 定しているところがありますので確認してください。

ボールタップは日本工業規格 (JIS B2061給水栓) 認定品です。



#### 設置について

コンクリート基礎は満水時の質量に耐える強度のものに してください。

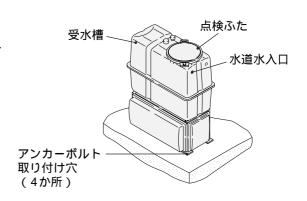
#### 満水時、組み合わせポンプを含めた質量の目安

UBT-500V	約600kg
UBT-1000V	約1150kg
UBT-1500V	約1700kg

水平に設置し、動かないようにアンカーボルトなどで4か所しっかりコンクリート基礎に固定します。(水平でないとボールタップが傾いて正常な動作をしません)

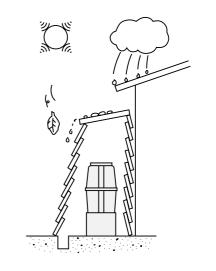


設置の際は配管・点検ふたの位置を確認して方向を決めてください。



屋外で使用できますができるだけ風雨や直射日光が当たらないところに据え付けてください。

屋外に据え付けるときは、小屋をつくってください。



#### 搬入方法について

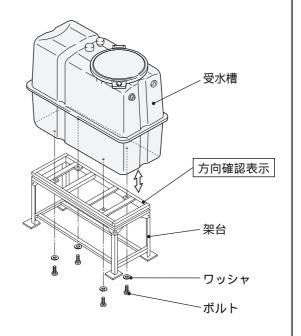
角形受水槽は、架台から受水槽を取り外すことができます。据え付け場所に応じて、受水槽を取り外して、据え付けを行ってください。

### 受水槽を取り外したときのご注意

架台の表示に従って受水槽の向きを確認して正確に取り 付けてください。

必ず受水槽と架台を確実にボルトとワッシャ(各4個) で固定してください。

受水槽はていねいに扱い落下などの衝撃は避けてください。



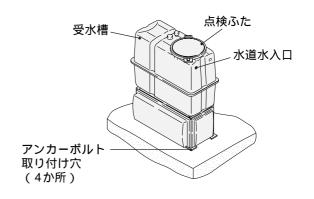
# 本体の組み立て【梱包を開梱して付属品を取り出してください】

### 角形受水槽の設置について

水平に設置してください。(水平でないとボールタップ が傾いて正常な動作をしません)

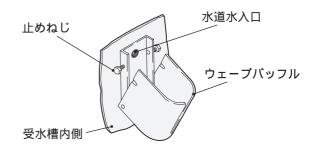
架台をポンプに付いているアンカーボルトなどで4か所 しっかりコンクリート基礎に固定します。

設置の際は配管・点検ふたの位置を確認して方向を決め てください。

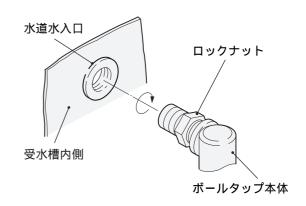


## ボールタップの取り付けについて

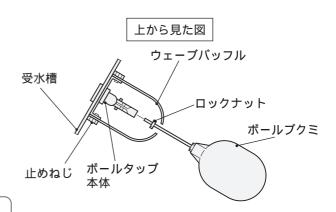
受水槽内側の水道水入口へボールタップを固定します。 (1)止めねじをゆるめて、受水槽に付属しているウェーブ バッフルを傾斜させます。



(2)水道水入口にボールタップ本体を確実にねじ込んで、 ロックナットで固定します。



- (3)ウェーブバッフルを元どおりに止めねじ(2個)で確 実に固定します。
- (4)ボールタップ本体にボールブクミを完全にねじ込み、 ボールブクミ付属のロックナットで固定させます。



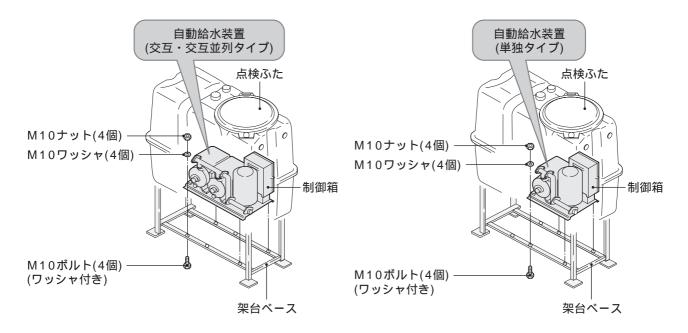
ご注意

ボールタップの取り付けは、ボールタップ と受水槽の水面が垂直な位置を保つように 取り付けてください。

## 自動給水装置の設置について

自動給水装置を架台ベースに固定します。

- (1)架台より架台カバー(4枚)を取り外します。
- (2)架台ベース上に自動給水装置を下図の位置にM10ナット、M10ワッシャ、M10ボルト(ワッシャ付き) (4か所)で確実に固定します。



ご注意

ポンプの取り付け位置を誤ると、配管できなくなります。 受水槽の点検ふた側に自動給水装置の制御箱がくるように設置してください。

## 配管工事について

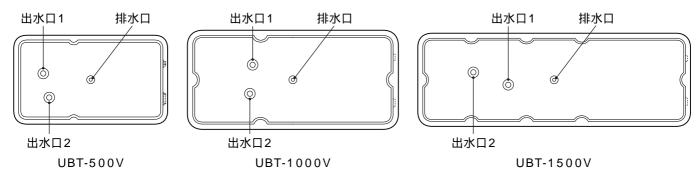
管や管継ぎ手および水栓などは、水道用をご使用ください。水の抵抗を少なくするため管は短く、 曲がり個所を少なくしてください。

水道管、給水管の接続、配管については、各自治体(水道局)の条件などの規制を守ってください。

## 吸込管の接続について

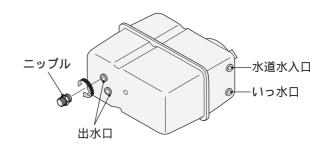
出水口の位置

出水口の位置は型式により異なります。 説明はUBT-500Vに交互ポンプを接続する場合で行います。

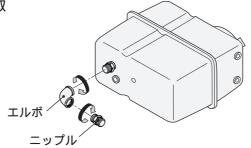


#### 1 吸込管ユニットを取り付ける

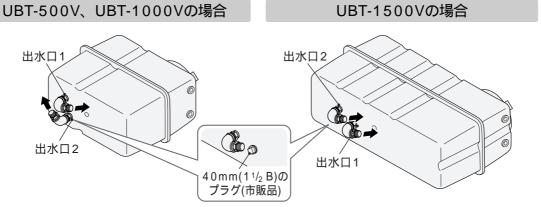
(1)受水槽の底面にある出水口に、ニップルを取り付けます。



(2)取り付けたニップルに、エルボ、ニップルの順に取り付けます。

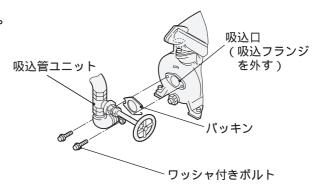


(3)もう一方の出水口にも同じように取り付け、エルボを下図のような向きにします。



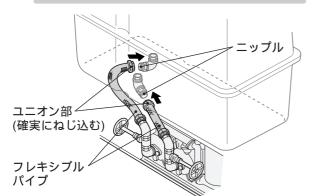
単独タイプは出水口2を市販の40mm(1½B)のプラグで止水してください。

- ② 自動給水装置(ポンプ)に取り付けてあるフランジを外します。
- 3 吸込管ユニットをポンプ吸込口へ取り付けます。

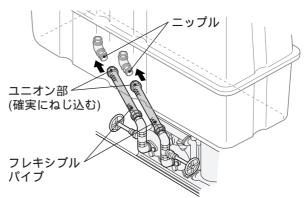


**4** フレキシブルパイプのユニオン部を出水口のニップルへ接続します。

### UBT-500V、UBT-1000Vの場合



#### UBT-1500Vの場合



ご注意

フレキシブルパイプのユニオン部を確実にねじ込んでください。 フレキシブルパイプの取り付けができないときは、エルボの向きを調整してください。 受水槽に荷重が加わらないようにしてください。

### 吐出管の接続について

吐出口にビニルライニング鋼管など、水道局指定の鋼管 を使って配管してください。

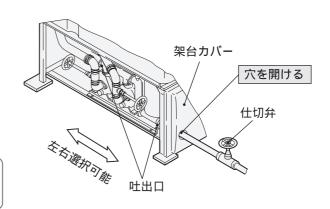
吐出管は左右選択可能です。現地の設置状況に応じてお 選びください。

吐出口側の架台カバー(プラスチック製)は、ホールソ - で 50~ 55mmの穴を開け、配管を通して取り付けます。

吐出管には市販の仕切弁を取り付けてください。

ご注意

架台カバーには配管荷重を加えないでくだ さい。



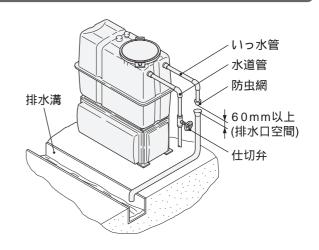
### 水道管の配管について

配管にはビニルライニング鋼管などの水道局指定の鋼管を使用してください。 仕切弁を設けてください。

配管は確実な防寒処置をしてください。

## いっ水管の配管について

いっ水管には塩ビ管(30mm)を使用して配管し、間接排水として排水溝へ導いてください。 詳細は、各水道局の施工基準に従って施工してください。



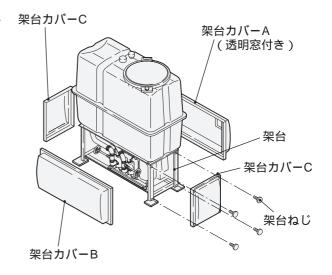
## 架台カバーの取り付けについて

配管終了後、残りの架台カバーを取り付けます。

架台の各面に合わせて、架台カバーを架台ねじで4か所 <sup>架台カバーC</sup> 締めつけてください。

架台カバーAは透明窓が付いています。

自動給水装置の制御箱側に取り付けてください。



# 配線工事について

### ⚠警告



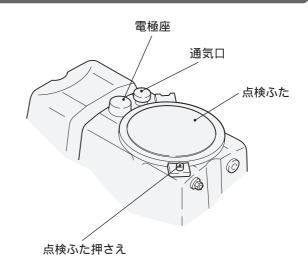
配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。

## アース線の接続と漏電遮断器について

詳しくは、自動給水装置(ポンプ)の取扱説明書をご覧ください。

## 液面制御について

受水槽には液面制御用電極座(50mm)を有しています。市販の電極保持器、電極棒を取り付けて、自動給水装置と結線してください。結線のしかたは自動給水装置の「液面制御について」の項を参照してください。電極保持器の取り付けかたは、購入した電極保持器の説明書を参照してください。



## その他の配線について

自動給水装置の取扱説明書の、「配線工事について」の項に従い確実に行ってください。 電源電線や液面制御に用いる配線は、架台カバーに穴を開けて自動給水装置に結線してください。

## 試運転

## 試運転のしかた

- 1 受水槽に水を十分に貯えます。
- 2 自動給水装置のホッパーキャップをゆるめて、自動給水装置および吸込管ユニット内の空気を 排出します。
- 3 ホッパーキャップを締めます。
- 4 自動給水装置の電源を入れます。
- 5 水栓を開閉し、自動給水装置の運転・停止の状態や漏水の個所がないか確認してください。

で注意

ボールタップの動作を確認してください。 受水槽に水がない状態で運転しないでください。 据え付け完了後、使用開始前に水槽内部の清掃、消毒を行ってください。

### 据え付け後の確認

試運転後、次のことを確認してください。

- 1 配管の継ぎ目は完全ですか。各部に漏水はありませんか。
- |2| ボールタップの弁部から漏水はありませんか。
- 3 点検ふたは取り付けましたか。
- 4 点検ふた押さえは取り付けましたか。(点検ふた押さえが空転することを確認してください)

# 日ごろの保守・点検について

### 点検について

#### 日常の点検

#### 点検ふた

点検ふたと内ふたが確実に取り付けられていることを確認 してください。水道局によっては、点検ふたを施錠により、 固定することを義務づけているところがあります。

点検ふたは、点検ふた押さえで固定されています。

取り外すときは、付属のかぎを点検ふた押さえの錠穴に 差し込んで回転させてください。

取り付けるときは、同様にかぎを使ってしっかりとねじ 込んでください。

かぎを取り去ったあと、点検ふた押さえが空転すること を確認してください。

(かぎは失くさないよう注意してください)

#### いっ水口・通気口の確認

いっ水口から漏水がないことを確認してください。

もし漏水していましたら、水道管の仕切弁を閉じて、お買い上げの販売店にご相談ください。また、いっ水口・通気口につまりがないことを確認してください。

#### 排水口からの漏水の確認

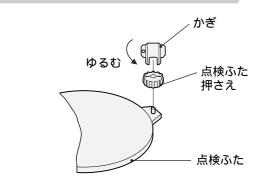
受水槽の底を点検し、排水口から漏水していないか確認してください。もし漏水していましたらお買い上げの販売店にご相談ください。

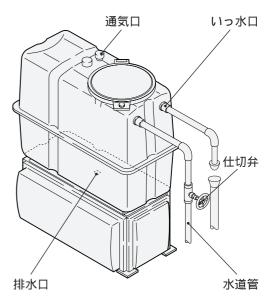
受水槽・架台の変形の確認

異常に変形していましたら、お買い上げの販売店にご相談 ください。



点検のときは、脚立を利用して行ってください。





### 水質の管理責任について

県や市などの水道から供給される水を水源として、受水槽に溜め、ポンプで揚水し各階に給水する水道を「簡易専用水道」と言います。この受水槽から各階水道蛇口までの水質の衛生的管理の責任は、ビルの所有者または管理責任者にあります。

(ビル管理法・水道法)

#### (ご注意)

水槽内面の汚れ落としには、プラスチック製のブラシなど柔らかいものを使用して行ってください。また架台カバー・受水槽外面の清掃は、柔らかい布でふいてください。(シンナー、アセトンなどの溶剤は使用しないでください)

水槽内部を点検・清掃する場合 は酸欠事故を防止するため、換 気を十分行ってください。(内部 の補強板に乗らないでください)

#### 所有者(管理人)の水質管理義務

事 項	回数	摘用
残留塩素 測定	7日以内 ごとに1回	末端給水せんにおいて0.1mg/L以上あるかを測定する。
水槽の清掃	年1回以上	専門の清掃業者(建築物飲料水貯水槽清掃 等の登録を受けた者)に委託する。
水槽の点検	月1回程度	<ul> <li>(1) 水漏れの有無</li> <li>(2) 水槽内外面の破損、老化、劣化</li> <li>(3) 内部における異物の混入、藻の発生</li> <li>(4)マンホールふたの防水パッキンの状態</li> <li>(5)マンホールふたの施錠状態</li> <li>(6)水抜き管・オーバフロー管の排水口空間の確保の状態</li> <li>(7)オーバフロー管・通気管等に取り付けられている防虫網の状況</li> <li>(8)取り付けボルトの状態</li> </ul>

## 防寒について

寒い地方はもちろんですが、暖かい地方でも冬期には寒波急襲によって、受水槽や配管が凍結し 破損することがありますので、必ず凍結防止策を行ってください。

凍結による破損事故については責任を負えませんので、凍結防止策は徹底して行ってください。

### 凍結防止策

#### 配管

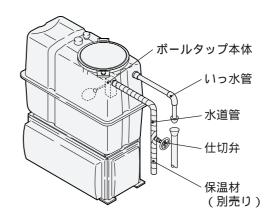
横引き部分 .......地中に埋めてください。 地上の露出部分 ........保温材を使用してください。

寒冷地では市販の水道凍結防止帯をご利用ください。

#### 受水槽

特に寒い地方では、ボールタップの凍結を防止するため

- (1)水道管の仕切弁を閉じます。
- (2)近くの水栓を開き、ボールタップが水面から離れるまで水を出します。
- (3)水栓を閉じます。
- (4)翌日、水道管の仕切弁を開きます。 ボールタップから水が出ない場合は、点検ふたを外し て、ボールタップ本体にぬるま湯をかけて凍結を解除 します。



# 故障かなと思ったら

### 修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

症状

確認するところ

直しかた

いっ水口から漏水している

ボールタップの弁に異物が詰まっていませんか。

異物を取り除いてください。

## 保証とアフターサービス

### 保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

── 保 証 期 間 -

お買い上げの日から1年です。

### 補修用性能部品の保有期間

角形受水槽の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

### 修理を依頼されるときは

出張修理

18ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

### ご連絡いただきたい内容

品	名	角形受水槽			
型	式	UBT-	UBT-500V型など		
製造番号		900001など			
お買い上げ日		年	月	日	
故障の状況		できる	だけ具体	的に	
ご住	所	付近の目印なども	併せてお知	らせくた	ざい。
お名	前				
電話番	号				
訪問ご希望	望日				

### 保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させ ていただきます。

### 修理料金の仕組み

技術料

診断、部品交換、調整、修理完了時の点検な どの作業にかかる費用です。技術者の人件費、 技術教育費、測定機器などの設備費、一般管 理費などが含まれてます。

部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

出張料

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の 費用です。別途、駐車料金をいただく場合 があります。

### 愛情点検

### 長年ご使用の角形受水槽(ポンプ)の点検を



ご使用の際、 このような 症状はあり ませんか? 運転するとブレーカーや漏電遮断器が作動する。ポンプは運転するが、水栓を開いても水が出ない。水を使用していないのに、ポンプが運転する。コード類に"ひび割れ"や"傷"がある。運転中に異常な音や振動がする。水漏れがする。(ポンプヘッド部、圧力タンク、継ぎ手など) 焦げ臭い"におい"がする。触るとビリビリと電気を感じる。その他の異常がある。

ご使用 中 止

ことはいった。ことはいった。ことを防プランスでは、のででは、のでを放った。ことをいったが、カーがでが、カーがのでは、からが、カーがでは、できない。できない。

### 日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は エコーセンターへ

> TEL 0120-3121-68 FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00~19:00 (365日) 携帯電話、PHSからもご利用できます。 商品情報やお取り扱いについてのご相談は 家電ビジネス情報センターへ

> TEL 0120-3121-19 FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30 (月~土)

日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。携帯電話、PHSからもご利用できます。

「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。 お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させて いただくことがあります。

ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

## 仕樣

型				式	UBT-500V	UBT-1000V	UBT-1500V	
受力	v <del>t</del> 曲	貯	水	量	500L	1000L	1500L	
文化	∖悄	材		質	FRP			
ボ	_	ル	タッ	プ		20mm複式		
		水	道	管	20mm (3/4B)			
配	管	吸	込	管	40mm (1 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> B)			
		١١	っ水	管	30mm (1 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> B)			
製	ļ	品	質	量	84kg (満水時約600kg)	115kg(満水時約1150kg)	162kg(満水時約1600kg)	
外	7	形	寸	法	1300×756×1550mm		2200×756×2000mm	
耐	Ī	喪	性	能	水平震度6.5 m/s²			

お客様メモ 後日のために記入しておいて	購入店名	ı	電話 (	)	-	
ください。 サービスを依頼されるとき、 お役に立ちます。	ご購入年月日	平成	年	月	日	

## ◎日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12 電話(03)3502-2111

20 3-L9851-3 C9(H)